



私の野望が、あらゆる悪と手を結ぶ

マリー・アントワネットの首飾り

ルイ王朝最大のスキャンダル——それはたった一つの首飾りから始まった。
仕掛けたのは、一人の女と192億円のダイヤモンド。

アルコン・エンターテインメント提供 チャールズ・シャイア作品
ヒラリー・スワンク ジョナサン・ブライス THE AFFAIR OF THE NECKLACE サイモン・ペイカ
エイドリアン・ブロディ ブライアン・コックス with ショエリー・リチャードソン and クリストファー・ウォーケン
キャスティング: ホブキンス、スミス&バーデン 製作補: キム・デイヴィス スティシ・アタナシオ
音楽: デヴィッド・ニューマン 衣装デザイン: ミレーヌ・カナネ



監督: デヴィッド・モーリッツ プログラム・デザイナー: アレックス・マクトウェル
撮影: アンソニー・ロック 製作: チャールズ・シャイア レドモンド・モ里斯 アンドリュー・コング プロデュсер: ジョン・ソーン
脚本: ジョン・スワート 監督: チャールズ・シャイア
ノベライゼーション: 新潮文庫 配給: 日本ハーランド映画
www.herald.co.jp
www.necklace.jp

実際に歴史は物語の宝庫である。

ひとつの歴史的事実が、このような絢爛たる物語に生れ変わる様を、すでに「ベルサイユのばら」で眼のあたりにしている人も多いはずだ。

池田理代子さん（劇作家・声楽家）

合ったジゴロのルートと一緒に、ある企みを思いつく。全ては王妃アントワネットが知らぬところで進行していくのだった…。

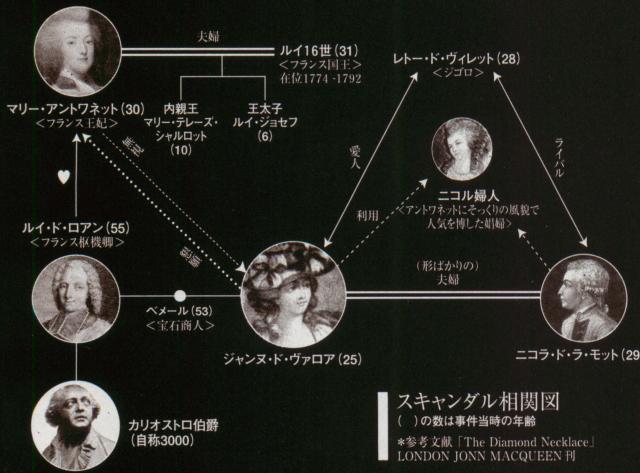
美貌とSEXを武器に王妃を買に陥れる野心溢れる主人公ジャンヌを演じるのは、昨年「ボーズ・ドント・クライ」で性同一障害に悩むヒロインを好演してアカデミー賞ほか各賞を獲得してハリウッドを震撼させたヒラリー・スワンク。彼女と運命的な恋に落ちるルートにはオーストラリア期待の新星サイモン・ペイカー。悲劇の王妃マリー・アントワネットに「パトリオット」のジョエリー・リチャードソン。そして妖術を駆使する謎の伯爵カリオストロに「スリーピー・ホロウ」のクリストファー・ウォーケンほか、ハリウッドを始めヨーロッパを代表する実力派が結集している。

「プライベート・ベンジャミン」でアカデミー賞ノミネートの経験をもつチャールズ・シャイアが監督。中世の風景が色濃く残るチェコの首都プラハを始め、フランス・ヴェルサイユ宮殿にてロケを敢行。「ファイト・クラブ」の独創的なセットで注目を浴びたアレックス・マクドゥエルがプロダクション・デザインを、「炎のランナー」「バリー・リンドン」で2度のアカデミー賞に輝くミレーネ・カノネロが衣裳を手掛け、映画を絢爛豪華に盛上げている。

1786年5月、パリ高等法院にて「首飾り事件」の判決は下された。しかし事件の[真相]は未だ解明されてはいない…。

たった一つのスキャンダルが、国全体を転覆させる事など出来るのか?今から200年以上も前に、一人でそれを成し遂げた女性がいる。ジャンヌ・ド・ラ・モット=ヴァロア、25歳。800年続いたフランス王朝を終焉させ、王妃マリー・アントワネットとルイ16世を断頭台へと送り込んだ人物だ。あらゆるしきたりを破り、金持ちや有名人を犯罪者に仕立て上げ、独創的で危険な陰謀をめぐらせた世纪のスキャンダル“王妃の首飾り事件”は革命前夜のフランスで実際に起った事件。自らの誇りと名誉を取り戻したい——最初はただそれだけの想いだった。しかし時に、復讐は高かつて。彼女の場合は、値段がつけられない程高かったのだ…。

かつて王位にもついていた名門ヴァロア家に生まれたジャンヌは、たった9歳で孤児となり、その高貴な身分を証明するのは、一枚の家系図だけだった。それから15年の月日がながれたルイ16世治世下。美しく成長したジャンヌは、爵位を得るために愛のない結婚をし、伯爵夫人となっていた。華やかなヴェルサイユ宮殿では、王室御用達の宝石商ボメールが、ルイ15世が愛人デュ・バリー夫人に贈るために購入したダイヤの首飾りを王妃マリー・アントワネットに売込みにやってきた。贅沢に溺れきったアントワネットだが、160万リーブル(時価192億円)もの法外な金額、愛人へのプレゼントという因縁からこの申し出を断る。一方、ジャンヌは、晩餐会で知り



AFFAIR OF THE NECKLACE / 2001年アメリカ映画 / サミット・エンターテインメント作品
上映時間1時間58分 / スコープ・サイズ / ドルビーサウンド SDDS

ノベライゼーション:新潮文庫 / 配給:日本ヘラルド映画 www.herald.co.jp www.necklace.jp

14. 2. 16

ロードショー